

<日経平均> 最近の日経平均はドル円・NYダウなど他の指標のパッケージとなっている。

現在のサイクル位相： PCの12週目、第二MCの2週目、初期上昇波

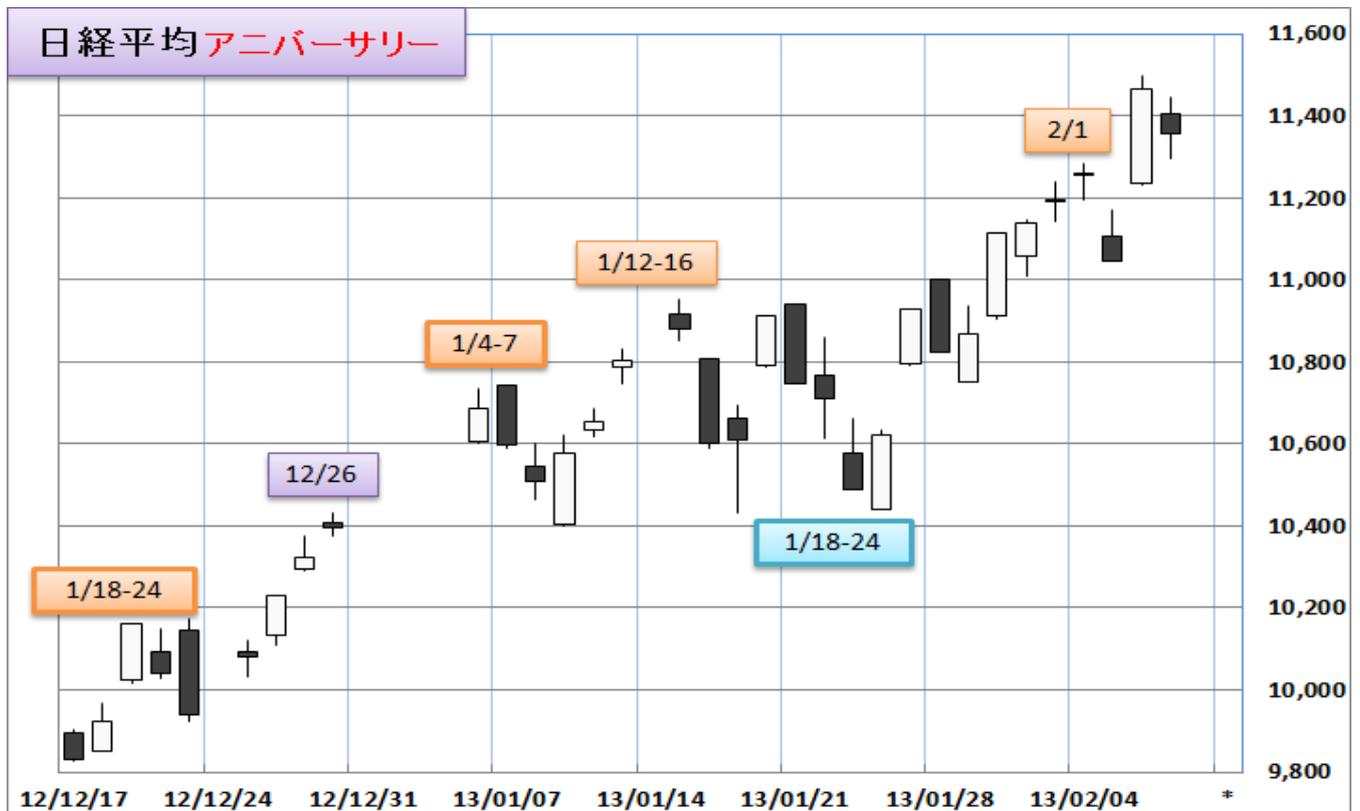
日経平均は、外部要因としてNYダウとドル円の変動に左右される。  
内部要因としてはサイクル周期とアニバーサリーターゲットが特に重要である。

11/13を起点とした6ヶ月サイクル(PC)に入っている。第一MCが延長したため、第二MCは短縮する傾向があり、MCToppは早期に出現する可能性が高い。

第一MCTopp形成(サイクル延長パターン)と第二MC初期上昇波(新サイクルパターン)の相反するシナリオを想定し、MCパターンが確認できるまで慎重に対応する必要があったが、1/30のレンジブレイクによって、1/24ポトムからの第二MC初期上昇波(新サイクルパターン)に設定する。

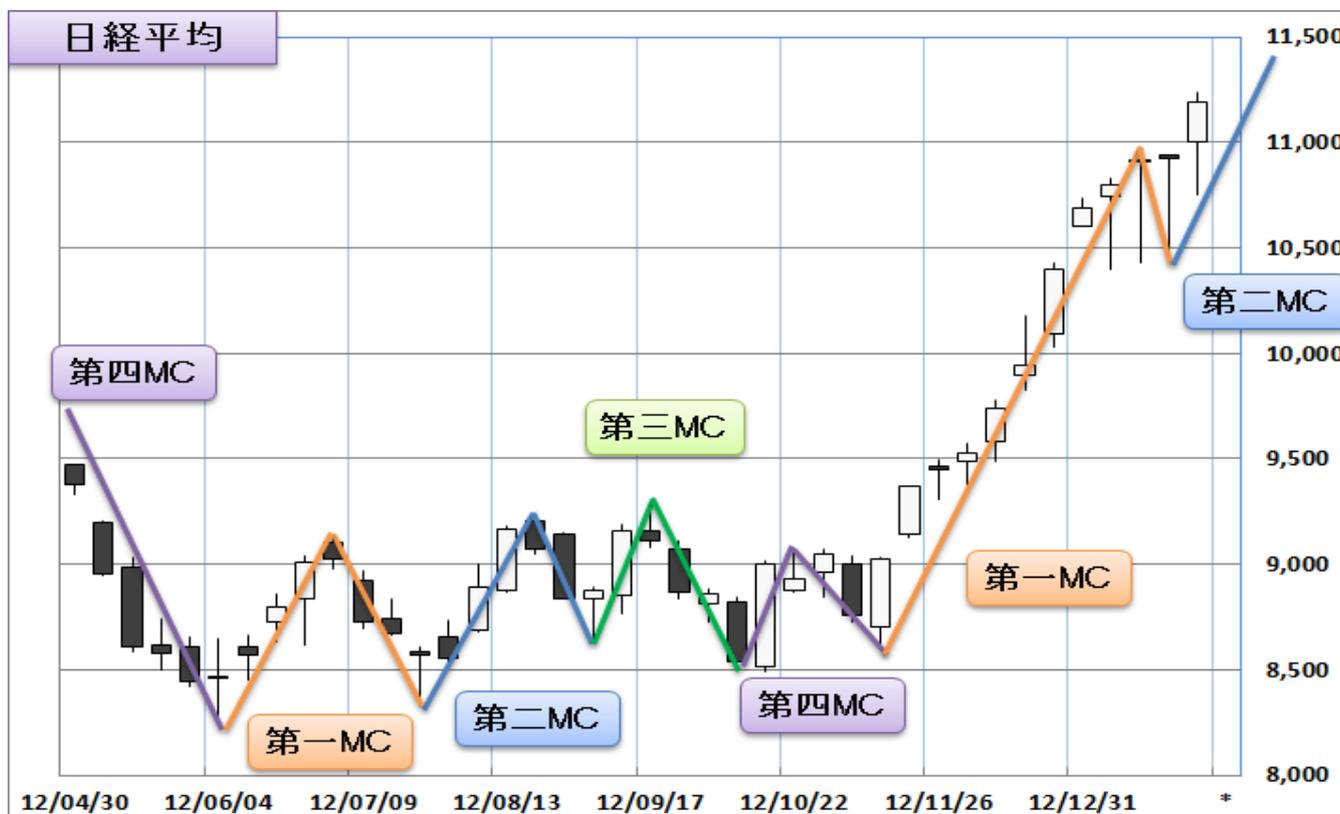
上昇初期段階(今週はMCの2週目)で時間的な上昇余力があるが、同一位相(第三6ヶ月サイクル・第二MC)は、それほど強力な上昇波ではなく、2/1以降のアニバーサリーは6ヶ月サイクルトップ(PCトpp)候補でもある。ポートフォリオ戦略では、半年タームでの売りのタイミング待ちとする。今週が天井形成の第一候補、ドル円のMCToppが延長すれば2/26-27が第二候補となる。

日経平均	は2012年に強力だったアニバーサリー		
	◎は歴史的アニバーサリーで重要な時間帯		
◎ 1月4-7日		1月12-16日	◎ 1月18-24日
2月1日	2月10-16日	◎ 2月26-27日	
◎ 3月5-11日	3月14-17日	◎ 3月29-30日	



<1>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。



日経平均 PC: 16(13~19)週 MC: 6週前後

Date	Open	High	Low	Close			
12/10/15	8,517.77	9,016.90	8,488.14	9,002.68	↓	19	↓ 1
12/10/22	8,874.52	9,075.59	8,867.79	8,933.06	↓	20	第四MC 1
12/10/29	8,958.79	9,072.39	8,841.98	9,051.22	↓	21	↓ 2
12/11/05	9,000.81	9,040.18	8,729.45	8,757.60	↓	22	↓ 3
12/11/12	8,701.28	9,032.35	8,619.45	9,024.16	↓	23	↓ 4
12/11/19	9,141.27	9,366.80	9,129.43	9,366.80	PC	1	第一MC 1
12/11/26	9,466.06	9,492.91	9,308.35	9,446.01	↓	2	↓ 2
12/12/03	9,484.20	9,572.75	9,376.97	9,527.39	↓	3	↓ 3
12/12/10	9,584.46	9,775.75	9,487.95	9,737.56	↓	4	↓ 4
12/12/17	9,895.68	10,175.06	9,826.30	9,940.06	↓	5	↓ 5
12/12/24	10,092.35	10,433.63	10,030.44	10,395.18	↓	6	↓ 6
12/12/31	10,604.50	10,734.23	10,602.24	10,688.11	↓	7	↓ 7
13/01/07	10,743.69	10,830.43	10,398.61	10,801.57	↓	8	↓ 8
13/01/14	10,914.65	10,952.31	10,432.97	10,913.30	↓	9	↓ 9
13/01/21	10,941.45	10,941.45	10,441.11	10,926.65	↓	10	↓ 10
13/01/28	11,002.86	11,237.84	10,751.01	11,191.34	↓	11	第二MC 1
13/02/04					↓	12	↓ 2

〈2〉

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。

<ドル円> サイクルの波長が持続するため、アニバーサリーが交互に出にくい傾向がある。

現在のサイクル位相: PCの 21 週目 & 第二MCの 13 週目、MCTopp要警戒時間帯

平均サイクル期間のオーブ(誤差)である 40 週目前後がPCの限界ボトムターゲットであるため、45 週目の 9/13 安値(円高)77.12 がPCボトムである。

PCの初期上昇波において、第一MCが 8 週で短縮したため、第二MC波動は大きくなっている。

MCToppの要警戒時間帯に入っているが、MCの基本レンジが 9-17 週(今週は 13 週目)であるため、時間の上昇余力はまだ 4 週程度残っている。

1/24 の高値更新により、MCToppターゲットは 2/5 の最重要アニバーサリー以降に変更されて上昇バイアスが持続しているが、2/6 高値はMCToppの第一候補である。

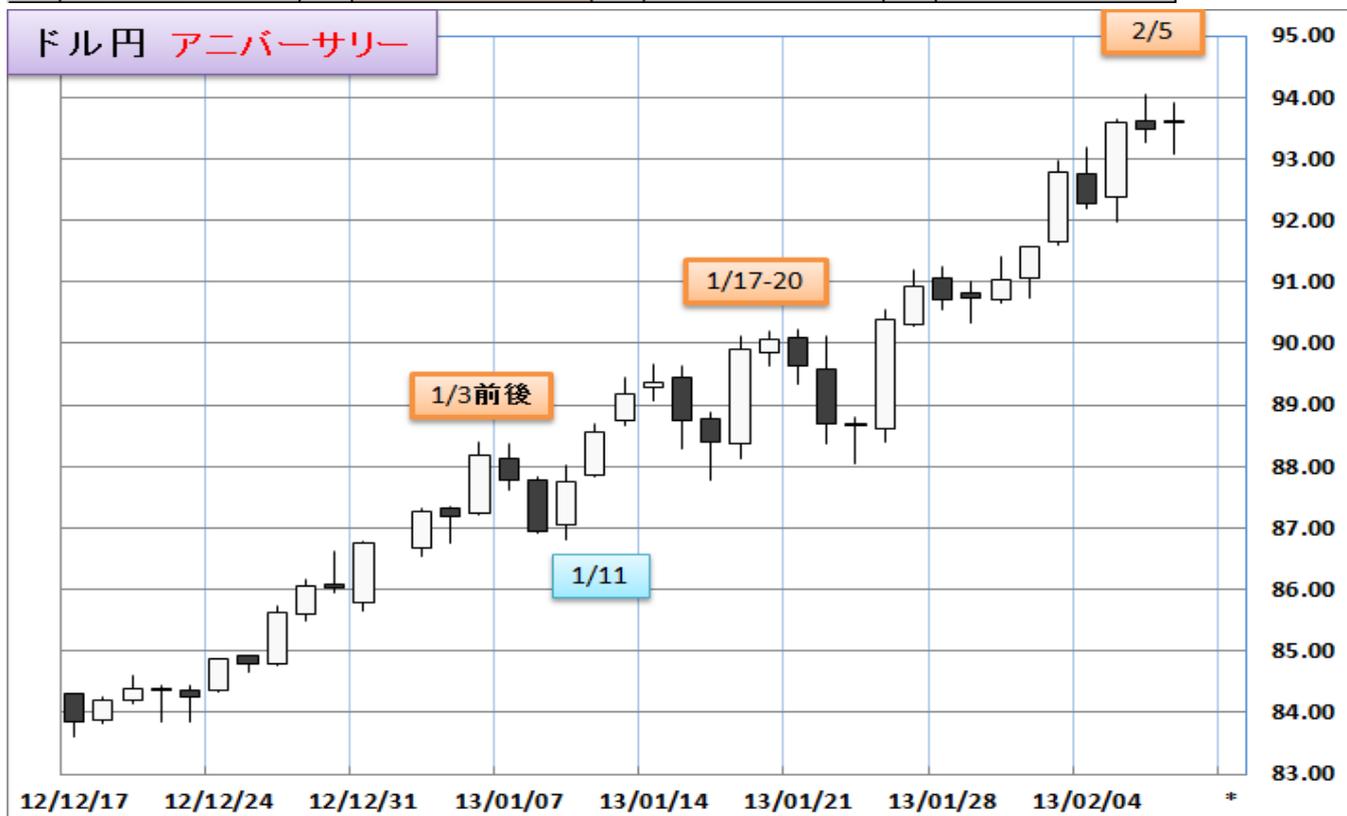
この時点で売り転換(MCTopp形成)しなければ、言い換えれば早期に 2/6 高値を更新すれば、3/8-9 もしくは 3/14-17(MCの 17-18 週目)までの最終上昇局面を形成するだろう。

ドル円

は2012年に強力だったアニバーサリー

◎・○は重要度

◎ 1月3日前後	1月11日	○ 1月17-20日		
◎ 2月5日	2月12-14日	2月27-28日		
○ 3月8-9日	◎ 3月14-17日	3月22-25日		



### <3>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。



ドル円	PC: 33 (26~40) 週 MC: 11.5 (9~17) 週						
Date	Open	High	Low	Close			
12/09/10	78.22	78.39	77.12	78.38	↓ 45	↓ 15	
12/09/17	78.36	79.21	78.02	78.12	PC 1	第一MC 1	
12/09/24	78.12	78.16	77.43	78.03	↓ 2	↓ 2	
12/10/01	77.96	78.87	77.79	78.66	↓ 3	↓ 3	
12/10/08	78.65	78.75	77.94	78.41	↓ 4	↓ 4	
12/10/15	78.41	79.46	78.32	79.26	↓ 5	↓ 5	
12/10/22	79.27	80.38	79.21	79.56	↓ 6	↓ 6	
12/10/29	79.62	80.67	79.27	80.41	↓ 7	↓ 7	
12/11/05	80.43	80.56	79.07	79.47	↓ 8	↓ 8	
12/11/12	79.48	81.46	79.20	81.27	↓ 9	第二MC 1	
12/11/19	81.38	82.83	81.08	82.38	↓ 10	↓ 2	
12/11/26	82.33	82.74	81.68	82.44	↓ 11	↓ 3	
12/12/03	82.38	82.82	81.72	82.43	↓ 12	↓ 4	
12/12/10	82.51	83.96	82.11	83.49	↓ 13	↓ 5	
12/12/17	84.31	84.61	83.60	84.22	↓ 14	↓ 6	
12/12/24	84.35	86.63	84.32	86.03	↓ 15	↓ 7	
12/12/31	85.78	88.41	85.66	88.15	↓ 16	↓ 8	
13/01/07	88.12	89.44	86.82	89.21	↓ 17	↓ 9	
13/01/14	89.29	90.20	87.79	90.09	↓ 18	↓ 10	
13/01/21	90.09	91.19	88.05	90.94	↓ 19	↓ 11	
13/01/28	91.05	92.96	90.33	92.79	↓ 20	↓ 12	
13/02/04					↓ 21	↓ 13	

<4>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。

<ユーロドル> ユーロドルは細かいアニバーサリーが存在するが、適合性が高い

現在のサイクル位相: 新PCの5週目、第一MCの5週目、強気サイクルにおける初期上昇波

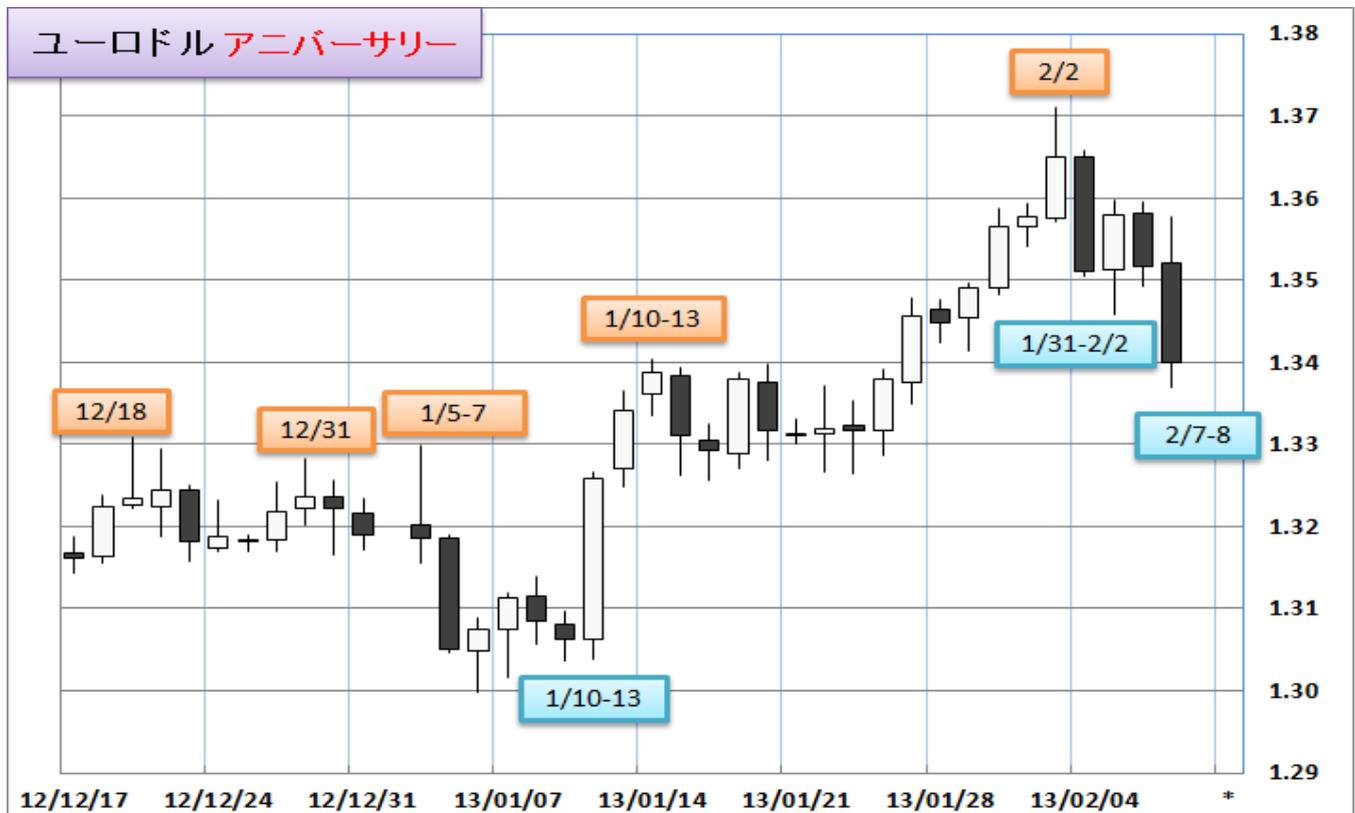
ユーロドルに関しては、細かく高値・安値に分類している。高値安値が逆転して出現する場合もあるが、重要度の高いアニバーサリーはトレンドの反転タイミングである。

12/18の重要高値アニバーサリー(12/19高値)に向けて上昇したが、第三MCトップ形成の時間帯に入っていたため、12/18・12/31・1/5-7の重要アニバーサリーでトリプルトップを形成した。第三MCボトムは7週目の1/4。第三MCの高値1.3308をブレイクしたため、第三MCボトムである1/4(PC23週目)をPCボトムに設定する。

1月末前後の重複した重要アニバーサリーは、2/2前後(2/1高値)が目先の高値となり、その後は上昇トレンドの中の短期調整として2/7-8の重要安値アニバーサリーに向けて下落中である。現在のPCは強気サイクルにおける初期上昇波であり、第一MCは長期化する可能性があるため、MCトップ確認(前は8週目で形成、今週は5週目)までは押し目買いが有効であろう。ただし、早期に2/1高値を更新しなければ2/1がMCトップとなり、MCボトム形成過程に入る。

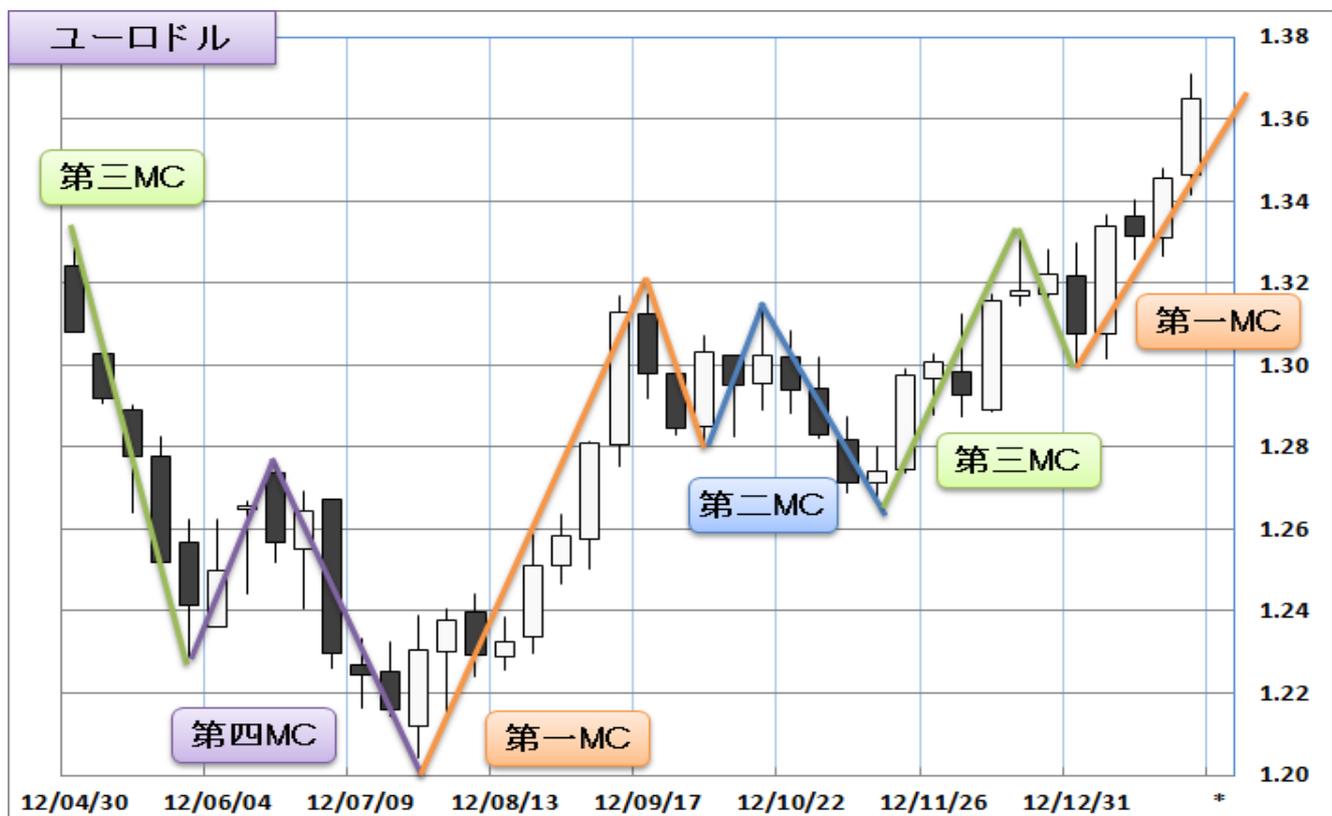
ユーロ高値(ドル安値)		(は2012年に強力だったアニバーサリー ◎は特に重要と思われるアニバーサリー)	
◎ 1月5-7日	◎ 1月10-13日	1月25-26日	
◎ 2月2日	2月19日	2月23-24日	
◎ 3月6-11日	◎ 3月17-19日		3月31日

ユーロ安値(ドル高値)		(は2012年に強力だったアニバーサリー ◎は特に重要と思われるアニバーサリー)	
	◎ 1月10-13日	1月22日	◎ 1月31-2月2日
◎ 2月7-8日		2月14日	◎ 2月25-27日
3月2-5日	3月7日		3月20-29日



<5>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。



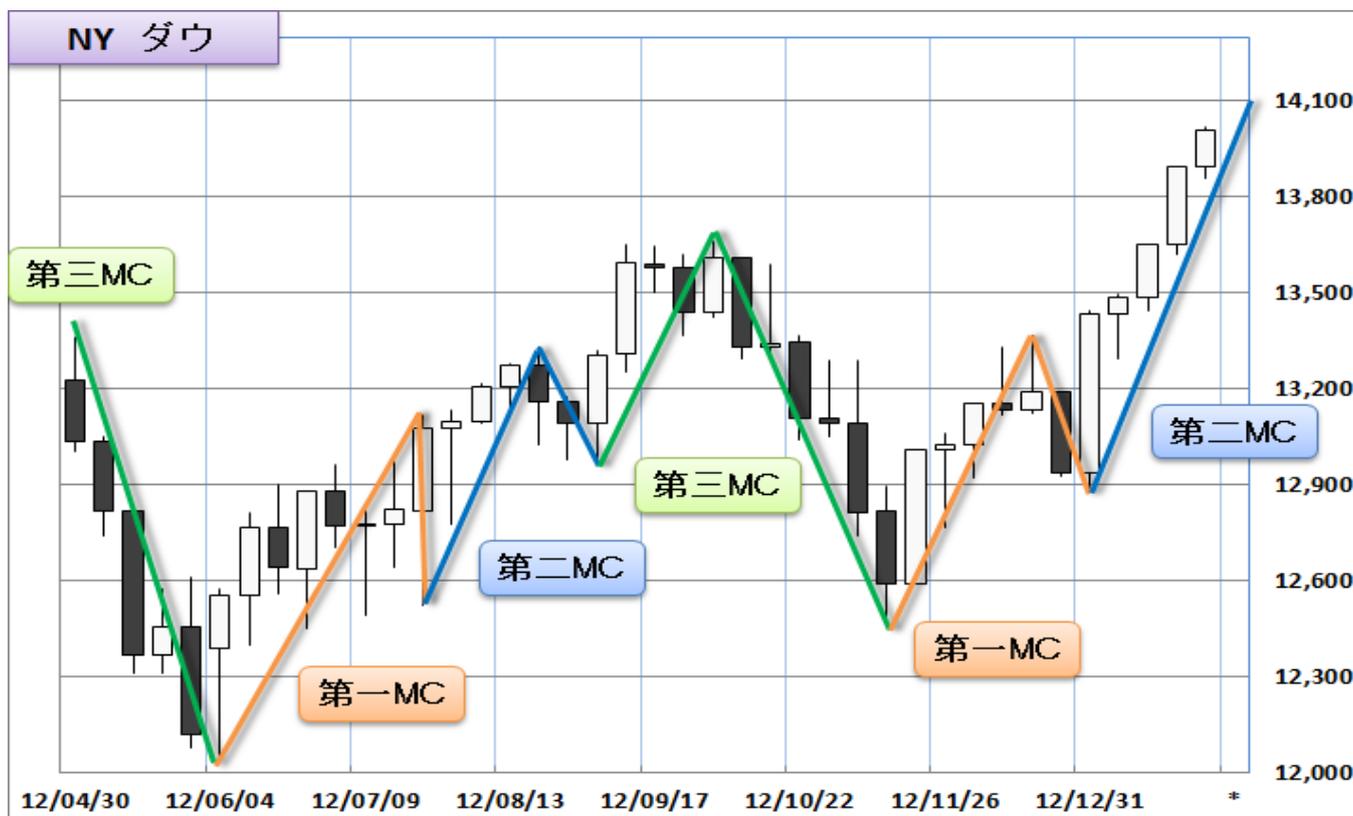
ユーロドル PC・MCはドル円周期より、短めに推移している

Date	Open	High	Low	Close	↓	↓
12/09/10	1.2806	1.3168	1.2755	1.3128	7	7
12/09/17	1.3124	1.3171	1.2919	1.2980	8	8
12/09/24	1.2979	1.2979	1.2829	1.2847	9	9
12/10/01	1.2848	1.3071	1.2803	1.3033	10	10
12/10/08	1.3023	1.3025	1.2825	1.2951	11	第二MC 1
12/10/15	1.2955	1.3139	1.2890	1.3025	12	2
12/10/22	1.3021	1.3083	1.2882	1.2938	13	3
12/10/29	1.2942	1.3020	1.2820	1.2831	14	4
12/11/05	1.2816	1.2876	1.2690	1.2711	15	5
12/11/12	1.2712	1.2802	1.2661	1.2742	16	6
12/11/19	1.2746	1.2991	1.2736	1.2974	17	第三MC 1
12/11/26	1.2967	1.3027	1.2880	1.3006	18	2
12/12/03	1.2984	1.3126	1.2876	1.2928	19	3
12/12/10	1.2890	1.3173	1.2885	1.3158	20	4
12/12/17	1.3167	1.3308	1.3144	1.3182	21	5
12/12/24	1.3174	1.3283	1.3166	1.3222	22	6
12/12/31	1.3216	1.3299	1.2997	1.3076	23	7
13/01/07	1.3075	1.3365	1.3016	1.3339	PC 1	第一MC 1
13/01/14	1.3361	1.3404	1.3256	1.3315	2	2
13/01/21	1.3310	1.3479	1.3264	1.3457	3	3
13/01/28	1.3465	1.3711	1.3414	1.3649	4	4
13/02/04					5	5

<6>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。





NYダウ	PC: 17(13~21)週				MC: 6週前後		
Date	Open	High	Low	Close			
12/09/10	13,308.56	13,653.24	13,251.39	13,593.37	↓	14	第三MC 1
12/09/17	13,588.57	13,647.10	13,503.00	13,579.47	↓	15	↓ 2
12/09/24	13,577.85	13,620.21	13,367.27	13,437.13	↓	16	↓ 3
12/10/01	13,437.66	13,661.87	13,424.92	13,610.15	↓	17	↓ 4
12/10/08	13,610.38	13,610.38	13,296.43	13,328.85	↓	18	↓ 5
12/10/15	13,329.54	13,588.73	13,312.22	13,343.51	↓	19	↓ 6
12/10/22	13,344.28	13,368.55	13,039.86	13,107.21	↓	20	↓ 7
12/10/29	13,107.44	13,289.45	13,052.07	13,093.16	↓	21	↓ 8
12/11/05	13,092.28	13,290.75	12,743.39	12,815.39	↓	22	↓ 9
12/11/12	12,815.93	12,898.25	12,471.49	12,588.31	↓	23	↓ 10
12/11/19	12,590.23	13,011.45	12,590.23	13,009.53	25週C	1	第一MC 1
12/11/26	13,008.30	13,062.56	12,765.32	13,025.58	↓	2	↓ 2
12/12/03	13,027.73	13,157.28	12,923.44	13,155.13	↓	3	↓ 3
12/12/10	13,154.89	13,329.44	13,118.46	13,135.01	↓	4	↓ 4
12/12/17	13,135.17	13,365.86	13,122.53	13,190.84	↓	5	↓ 5
12/12/24	13,190.15	13,190.38	12,926.86	12,938.11	↓	6	↓ 6
12/12/31	12,938.19	13,447.11	12,883.89	13,435.21	↓	7	↓ 7
13/01/07	13,436.13	13,496.68	13,293.13	13,488.43	↓	8	第二MC 1
13/01/14	13,488.43	13,649.93	13,445.80	13,649.70	↓	9	↓ 2
13/01/21	13,649.70	13,895.98	13,622.96	13,895.98	↓	10	↓ 3
13/01/28	13,895.98	14,019.78	13,860.58	14,009.79	↓	11	↓ 4
13/02/04					↓	12	↓ 5

〈8〉

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。

<金> 金相場はアニバーサリーが明確に出るため、国際資金フローとしての指標となる。

現在のサイクル位相： PCの13週目、第二MCの5週目、MCボトム形成過程

アニバーサリーが明確に出る傾向があり、3月後半からは交互に高値安値を繰り返している。市場のテーマが「金融緩和」から「景気指標改善」に移行し、上値の重い展開となっている。

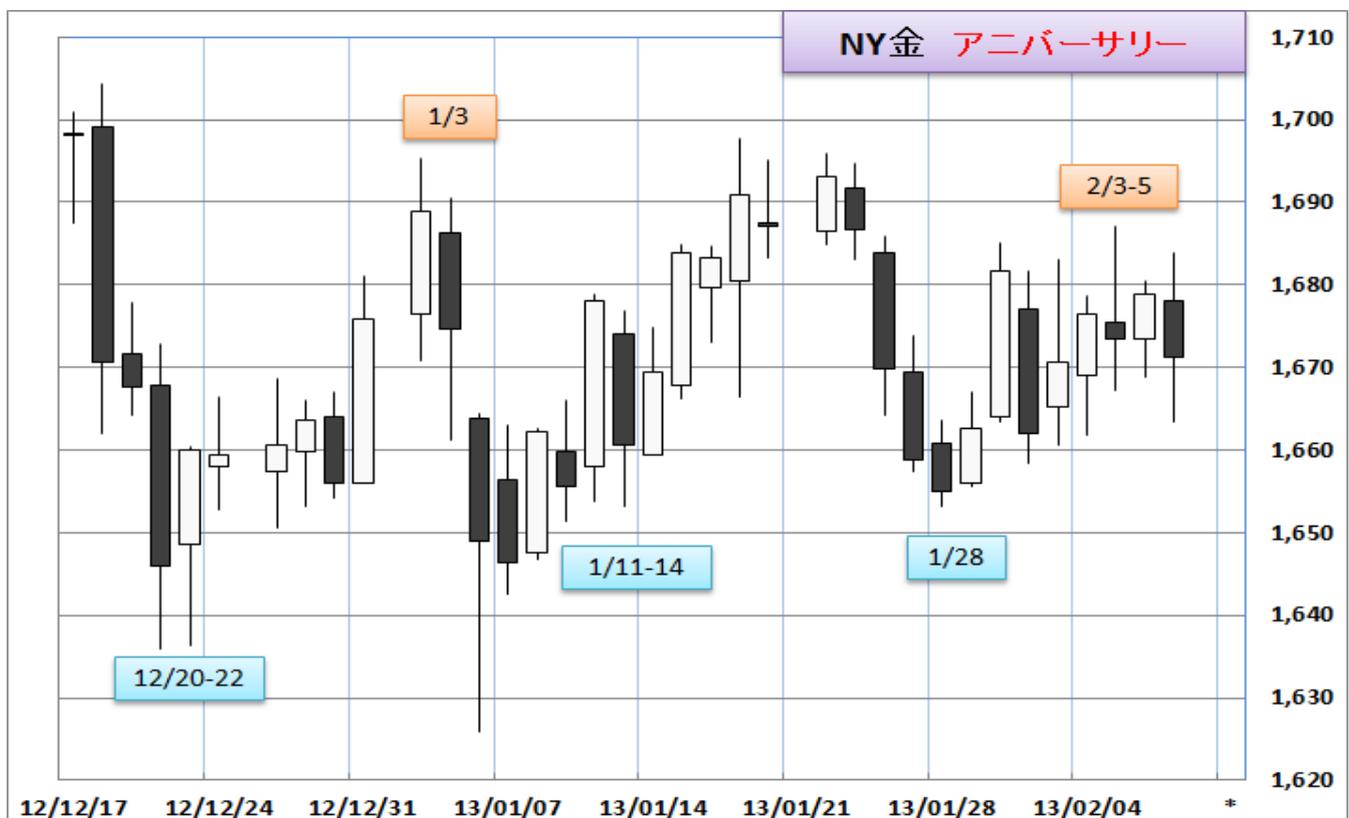
PCの基本レンジ18-21週に対し、前PCボトムは25週目であった。新PCにおける第一MCトップは2週目の11/23高値1755ドル。12/16アニバーサリーに向けてリバウンド後(12/12高値で反転)、MCボトム形成過程として大幅に下落。1/3のアニバーサリーは戻り高値(1/2の1,695.4) & MCボトム(8週目1/4の1626)に影響を与えた。

新PCにおける第一MCボトム(1626)が起点(1672.5)を下回っているため、現在のPCは弱気サイクルと判断され、PCボトム形成までは第一MCトップ1755は更新しないシナリオである。

1/28は安値アニバーサリー、2/3-5は戻り高値アニバーサリー。弱気サイクルでは、早期に1/28安値1653.2を更新し、2/20-25(7週目)をMCボトムターゲットに下落するシナリオを想定する。

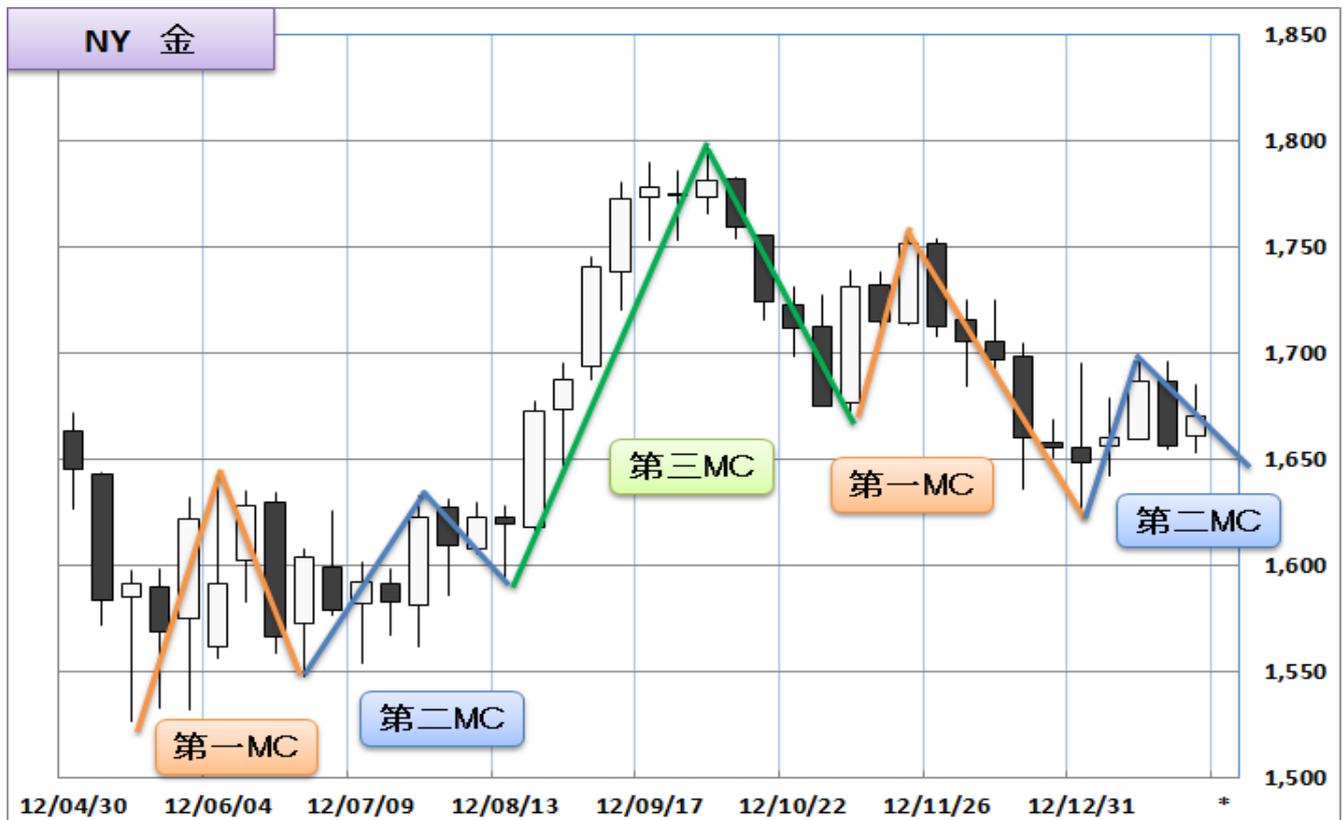
金 は2012年に強力だったアニバーサリー

1月3日	1月11-14日	1月28日	
2月3-5日	2月20-25日	2月29日	
3月3日	3月10日	3月17-20日	3月24日



<9>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。



NY金	PC: 18(15~21)週 MC: 6週前後							
Date	Open	High	Low	Close				
12/08/20	1,618.5	1,677.5	1,611.8	1,672.9	↓	14	第三MC	1
12/08/27	1,673.2	1,695.5	1,647.1	1,687.6	↓	15	↓	2
12/09/03	1,693.4	1,745.4	1,687.6	1,740.5	↓	16	↓	3
12/09/10	1,738.0	1,780.2	1,720.0	1,772.7	↓	17	↓	4
12/09/17	1,773.5	1,790.0	1,753.2	1,778.0	↓	18	↓	5
12/09/24	1,774.7	1,785.9	1,753.2	1,773.9	↓	19	↓	6
12/10/01	1,773.7	1,798.1	1,765.7	1,780.8	↓	20	↓	7
12/10/08	1,782.0	1,782.5	1,753.5	1,759.7	↓	21	↓	8
12/10/15	1,755.2	1,755.5	1,716.0	1,724.0	↓	22	↓	9
12/10/22	1,722.7	1,731.2	1,698.7	1,711.9	↓	23	↓	10
12/10/29	1,712.2	1,727.5	1,674.8	1,675.2	↓	24	↓	11
12/11/05	1,676.7	1,739.4	1,672.5	1,730.9	↓	25	↓	12
12/11/12	1,731.8	1,738.0	1,704.5	1,714.7	PC	1	第一MC	1
12/11/19	1,714.4	1,755.0	1,713.4	1,751.4	↓	2	↓	2
12/11/26	1,751.5	1,754.2	1,707.9	1,712.7	↓	3	↓	3
12/12/03	1,715.5	1,724.9	1,684.1	1,705.5	↓	4	↓	4
12/12/10	1,705.4	1,725.0	1,690.7	1,697.0	↓	5	↓	5
12/12/17	1,698.4	1,704.4	1,636.0	1,660.1	↓	6	↓	6
12/12/24	1,658.0	1,668.7	1,650.6	1,655.9	↓	7	↓	7
12/12/31	1,655.9	1,695.4	1,626.0	1,648.9	↓	8	↓	8
13/01/07	1,656.3	1,678.8	1,642.6	1,660.6	↓	9	第二MC	1
13/01/14	1,659.5	1,697.8	1,659.5	1,687.0	↓	10	↓	2
13/01/21	1,686.5	1,695.9	1,657.3	1,658.8	↓	11	↓	3
13/01/28	1,660.9	1,685.0	1,653.2	1,670.6	↓	12	↓	4
13/02/04					↓	13	↓	5

<10>

当レポートで提供しているアニバーサリーは、相場の転換点を的確に捉えることを目的として作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。当レポートは、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。